

地域貢献活動計画書

平成25年3月9日

北海道知事 様

提出者

住所 札幌市白石区本通21丁目南1-10

氏名 イオン北海道株式会社

代表取締役 柴田 祐司

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項(附則第4項)の規定により、次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン札幌藻岩店
所在地	札幌市南区川沿2条2丁目1番1号
敷地面積	37,199.45m ²
店舗面積の合計	22,388m ²
延べ床面積	24,705m ²
主要(出店予定)小売店舗	イオン北海道株式会社
その他の(出店予定)小売店舗	(株)ムラタ(メガネのプリンス)他16社
小売店舗以外の施設の種類	飲食、アミューズ他
集客予定区域(市町村)	半径10キロ圏—札幌市(南区、中央区、豊平区、清田区、白石区、東区、北区、西区)

2 地域貢献活動の実施に関する計画

項目	活動内容	実施時期	具体的な取組
	別添のとおり		

--	--	--	--

3 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 管理本部 CS・社会貢献部
職・氏名	部長 大野芳高
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン札幌藻岩店
職・氏名	店長 千葉 重治
電話番号	070-6964-9224
電子メールアドレス	Sh_yoshida@aeon.biz

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置する場合は、「提出者」欄は、連名で記載すること。

- 2 「2 地域貢献活動の実施に関する計画」は、条例第10条の規定により知事が策定する地域貢献活動指針にのっとり記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

2 地域貢献活動の概要 (イオン札幌藻岩店) 2012年度(平成24年)～2014年度(平成26年)

項 目	地域貢献活動の内容 (※1) (H24年3月1日～H27年2月28日)	実施時期	数値目標 (※2)	取組区分 (※3)		地域貢献活動の 実施状況 (※4) (平成 年度)
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
①商店街、商店街連絡協議会、商工会議所・商工会等への加入	札幌商工会議所	加入済	継続		○	
②中心市街地活性化の取組への協力	地下鉄真駒内駅と川沿地区との「川沿おでかけバス」の運行協力	常時	継続		○	
③地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	市立中学校職場体験学習の場提供及び指導	随時	継続		○	
④地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	血液センター献血活動として会場提供 消防署などのPR活動の場所提供 共同募金会の募金会場提供	随時	継続		○	
⑤地域住民との協議の場の設置	札幌市南区川沿第一町内会 町内会行事に参加	常時	継続		○	
⑥地域貢献担当窓口の設置	上記「担当窓口」のとおり設置	常時	継続	○		
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
①地域企業や道内企業との取引促進	道内企業との取引推進 中央卸売市場の積極的活用	常時	継続		○	
②地域及び道内の事業者のテナント入居促進	テナント入居率50.0%	随時	随時		○	
③道産品の積極的な販売、PR、需要拡大に向けた情報提供	お中元、お歳暮他ギフト対応として道産品を積極的販売	随時	継続		○	
(3) 地域雇用の確保						
①地域及び道内からの雇用の推進	道内の高校、大学からの定期採用	年次定期採用	継続		○	
②安定的雇用の確保	地元でのパート社員の雇用促進	随時	継続		○	
③障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	ハローワークを通じた障害者の積極的採用実施 北海道白樺養護学校卒業生での障害者の積極的採用実施 シルバー人材の採用実施	随時	継続		○ ○ ○	
④ゆとりある勤労者生活の確保(週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進)	結婚、出産、育児支援の実施 次世代育成支援推進法に基づく対策実施	随時	継続		○ ○	
⑤従業員の職業能力開発の推進	通信教育支援制度 技術訓練の実施による公的資格の取得推進	随時	継続		○	

(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	機械警備による警備の実施	常時	継続		○	
②緊急時の物資の提供	関係行政機関と「災害時における応急生活物資供給等協力に関する協定書」により供給体制の確立	適時	発生時要請に基づく		○	
③災害時における緊急避難場所の提供	一時避難場所として店舗及び駐車場の提供	適時	発生時要請に基づく		○	
④災害時におけるボランティア活動への支援	災害発生時には現地対策本部への救助活動の提供	適時	発生時自主的行動		○	
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	「札幌市廃棄物減量及び処理に関する条例」に基づく再利用処理の計画的実施 簡易包装・買物袋持参等実施	常時	継続		○	
②環境美化対策の実施	店舗周辺の清掃活動の実施 豊平川美化運動への参加	適時	継続		○	
③エネルギー対策の実施	「チームマイナス6%」取り組み参加	常時	継続		○	
④ISO14001の導入など環境全般への配慮	食品廃棄物発生抑制18%向上への取り組み、他環境負荷軽減に向けて取り組み中	常時	継続		○	
(6) 撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	関係機関への届出、新聞等各メディアでの通知	随時			○	
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	関係機関と連携し従業員の雇用確保を優先的に対応する。	随時			○	
③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	関係機関と連携し、早期後継テナントを誘致する。	随時			○	
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮	関係機関の指導を遵守し適切な対応する。	随時			○	
(7) その他まちづくりへの協力						
①市町村等が進める交通対策への協力	札幌南警察署との協議による交通安全対策の実施	随時	継続		○	
②地域における魅力ある景観形成への配慮	景観条例の遵守	随時	継続		○	
(8) その他地域貢献に関する取組						
ボランティア団体への協力 各種募金活動の実施	イエローシートキャンペーンの実施	毎月11日 適時	継続		○ ○	

※1 届出日から3営業年度の間実施する地域貢献活動の内容をそれぞれ記入願います。

※2 数値目標には、設定可能なものはできるだけ記入願います。

※3 取組区分については、今後新たに実施するものは「新規」欄に、これまでも実施してきたものには「継続」欄に○印を記入願います。

※4 実施状況報告の際に記入願います。(例：1年目：18年度、2年目：18～19年度、3年目：18～20年度)

※5 その他の取組については、適宜、項目を設定の上、記入願います。